

タイピング練習帳③

■リストの3種類の矢印から選べるようにする。

【配布ファイル】

A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O	P	
1											番号	1100	名前	情報本部		
2	タイピング練習帳															
3																
4	回数	練習日	文字数	通込んだ数	時間	速度	比較	メモ								リスト
5	0		281													↑
6	1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目様に練習								→
7	2	1月31日	730	210	5	42		入力モードが全角英数が出てきて時間をロスした								↓
8	3	2月14日	941	211	5	42.2		1行目でEnterを押してしまった								
9	4	2月21日	1163	222	5	44.4		アウトライン番号がおかしなことになった								
10	5	2月28日	1427	264	5	52.8		もう少し早く打てていなかった								
11	6															
12	7															
13	8															
14	9															
15	10															

① セル H7 から H15 を選択して、[データ]タブ→[データの入力規則] →[データの入力規則]をクリックする

② [入力値の種類]を「すべての値」から「リスト」に変更し、元の値の欄をクリックし、セル P5 から P7 にする。

③ ボタンをクリックすると、セル範囲 P5:P7 の文字が表示される

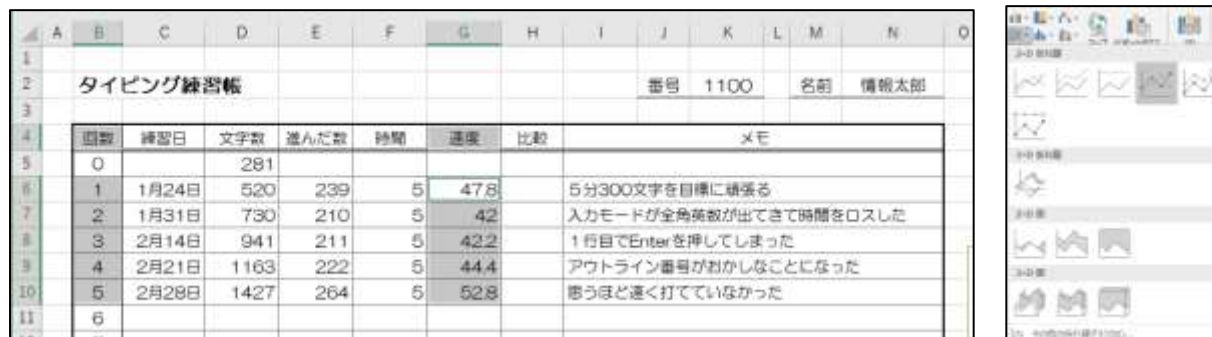
[illegible]

④ 表示されたクリックすると、その文字が入力される

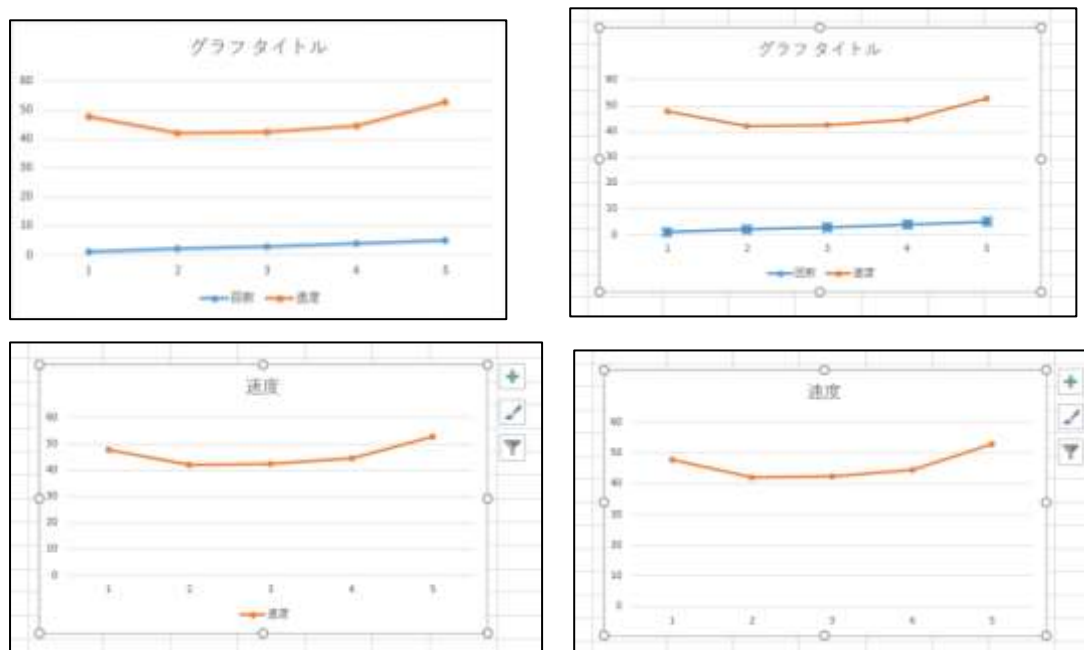
[illegible]

■ グラフの作成

- ① セル A4 を選択し、Ctrl キーを押しながら、セル範囲 B6:B10、G4、G6:G10 を選択し、[挿入]タブ-[折れ線/面グラフの挿入]ボタン-[マーカー付き折れ線]をクリックする。



- ② 青い線を選択して、Delete キーを押すと、オレンジ色の線だけになる。凡例も Delete キーで消す。

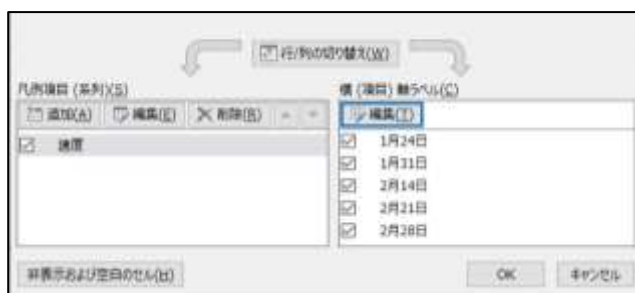


- ③ オレンジ色の線の上で、右クリックして、[データの選択]を選択し、横（項目）軸ラベルの編集ボタンを押す。

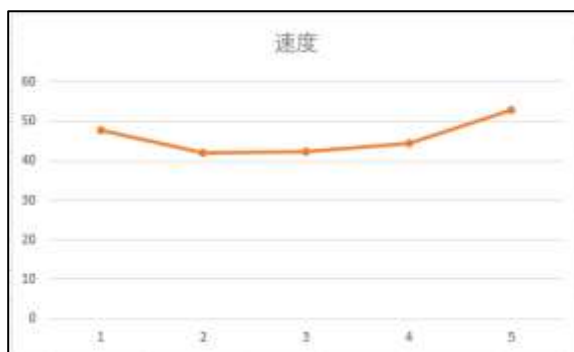
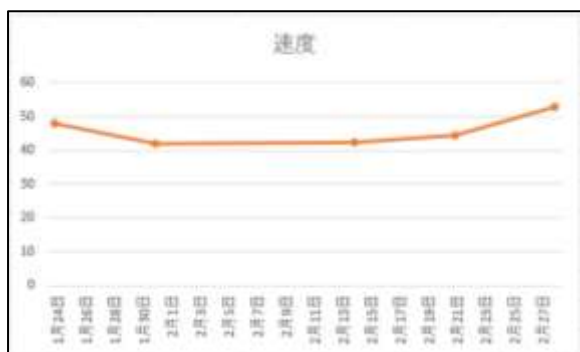


④ セル範囲 C6:C10 を選択する。横軸を回数にしたいときは、セル範囲 B6:B10 を選択する。

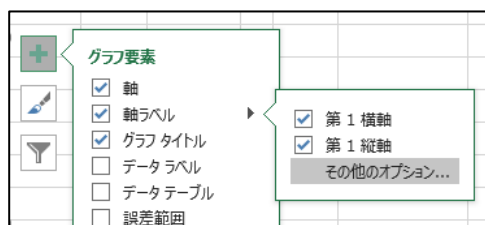
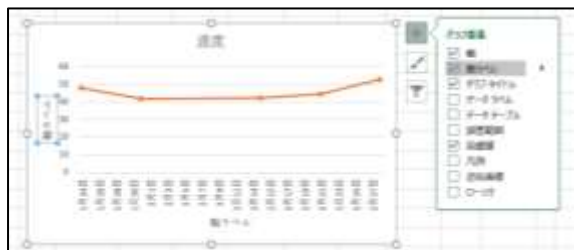
回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較
0			261			
1	1月24日	55				
2	1月31日	71				
3	2月14日	94				
4	2月21日	114				
5	2月28日	142				



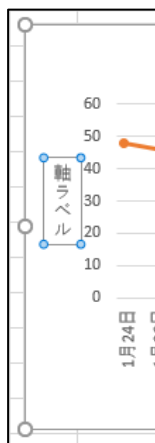
横軸のデータを日付にした場合は左のように間隔を日付に合わせ、回数の場合は等間隔に配置される。



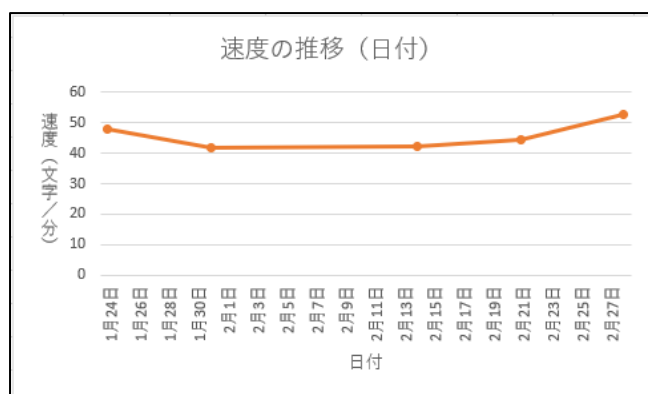
⑤ グラフ右側に出てくる、「グラフ要素」から軸ラベルの□にチェックを入れ、右側の▶をクリックして、そのほかのオプションを押す。



⑥ 縦軸ラベルを選択し、文字のオプションのテキストボックスの文字列の方向を左へ 90 度を縦書きにする

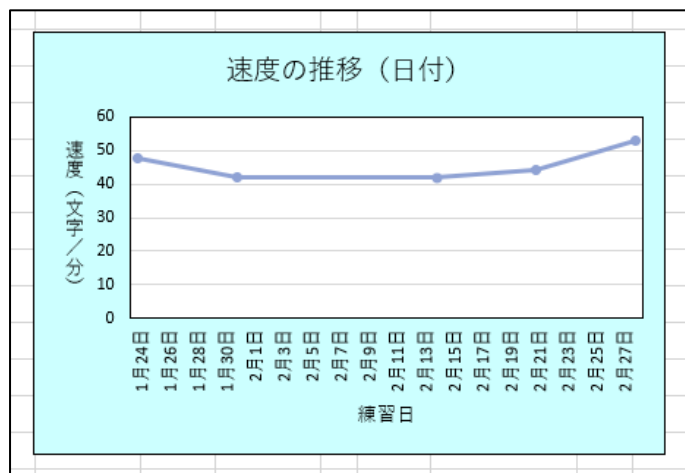


⑦ タイトルや軸ラベルを入力して完成



※ 余裕があれば、書式を変えてみること。

（ [フォントの色]を自動から黒にし、[書式]タブの[図形の塗りつぶし]、[図形の枠線]を設定したり、[デザイン]タブの[色の変更]や[グラフスタイル]を設定する）



タイピング練習帳③（改良１）

■自動で比較の矢印を表示させる

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N	O
1															
2		タイピング練習帳								番号	1100		名前	情報太郎	
3															
4		回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較	メモ						
5		0		281											
6		1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目標に頑張る						
7		2	1月31日	730	210	5	42		入力モードが全角英数が出てきて時間をロスした						
8		3	2月14日	941	211	5	42.2		1行目でEnterを押してしまった						
9		4	2月21日	1163	222	5	44.4		アウトライン番号がおかしなことになった						
10		5	2月28日	1427	264	5	52.8		思うほど速く打てていなかった						
11		6													
12		7													
13		8													
14		9													
15		10													
16															

練習③

練習③ (改良)

+

準備完了

表示設定

100%

①セル H7 をアクティブにして、関数の挿入ボタンを押す。

関数の挿入

?

×

関数の検索(S):

何がしたいかを簡単に入力して、[検索開始]をクリックしてください。

検索開始(G)

関数の分類(C): 最近使った関数

関数名(N):

IF

VLOOKUP

AVERAGEIF

FREQUENCY

DCOUNTA

SUM

AVERAGE

IF(論理式, 値が真の場合, 値が偽の場合)

論理式の結果 (真または偽) に応じて、指定された値を返します

この関数のヘルプ

OK

キャンセル

②IF 関数を挿入して、論理式を「G7>G6」、値が真の場合を「↑」とする。

関数の引数

IF

論理式 G7>G6 = FALSE

値が真の場合 ↑ =

値が偽の場合 = すべて

FALSE

③値が偽の時に、G7 と G6 が同じだったら「→」、G7 が G6 を下回っていたら「↓」としたいので、値が偽の場合の欄を選択した後、「名前ボックス」をクリックして、IF を選択する。
この時、自動的に↑の両隣に「”」が挿入され、「↑↑」となる。

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 ヘルプ 何をしますか

データの取得と変換 クエリと接続 並べ替えとフィルター データツール 予測

IF : =IF(G7>G6,"↑↑")

IF

VLOOKUP
AVERAGEIF
FREQUENCY
DCOUNTA
SUM
AVERAGE
HYPERLINK
COUNT
MAX
その他の関数...

ピンク練習帳

練習日 文字数

28
52
73
94
116
142

関数の引数

IF

論理式 G7>G6 = FALSE

値が真の場合 "↑↑" = "↑↑"

値が偽の場合 = すべて = FALSE

論理式の結果 (真または偽) に応じて、指定された値を返します

値が偽の場合 には論理式の結果が偽であった場合に返される値を指定します。省略された場合、FALSE が返されます

数式の結果 = FALSE

[この関数のヘルプ\(H\)](#)

OK キャンセル

④値が偽の場合に IF 関数が入った状態になり、その引数の、論理式を「G7=G6」、値が真の場合を「→」、値が偽の場合を「↓」とする。

関数の引数

IF

論理式 G7=G6 = FALSE

値が真の場合 "→" = "→"

値が偽の場合 "↓" = "↓"

論理式の結果 (真または偽) に応じて、指定された値を返します

値が偽の場合 には論理式の結果が偽であった場合に返される値を指定します。省略された場合、FALSE が返されます

数式の結果 = ↓

[この関数のヘルプ\(H\)](#) OK キャンセル

数式は下記のようになる。

=IF(G7>G6,"↑",IF(G7=G6,"→","↓"))

セル H7 の式を H15 までオートフィルでコピーする。

オートフィルした後、書式が崩れるので、オートフィルオプションで書式なしコピーを選択する

	A	B	C	D	E	F	G	H	I
1									
2									
3									
4									
5									
6									
7									
8									
9									
10									
11									
12									
13									
14									
15									

	比較
7.8	5分30
42	↓ 入力モ
2.2	↑ 1行目
4.4	↑ アウト
2.8	↑ 思うほ
	↑
	→
	→
	→
	→

セルのコピー(C)

書式のみコピー (フィル)(E)

書式なしコピー (フィル)(Q)

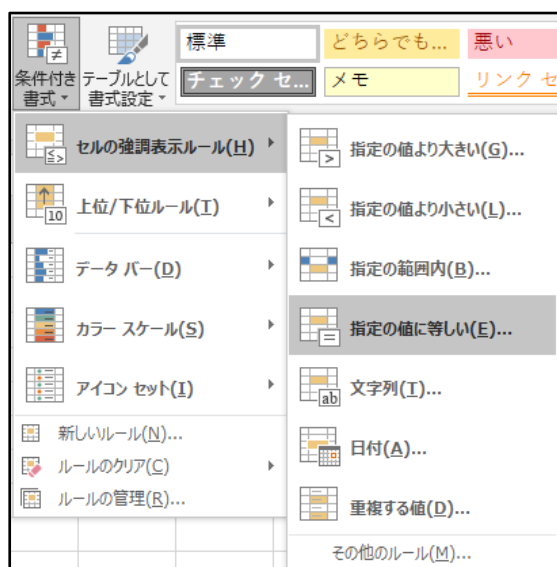
フラッシュ フィル(E)

【完成】

[illegible]

■条件付き書式を設定する

1	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
2	タイピング練習帳								番号	1100	名前	情報太郎		
3														
4	回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較	メモ						
5	0		281											
6	1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目標に頑張る						
7	2	1月31日	730	210	5	42	↓	入力モードが全角英数が出てきて時間をロスした						
8	3	2月14日	941	211	5	42.2	↑	1行目でEnterを押してしまった						
9	4	2月21日	1163	222	5	44.4	↑	アウトライン番号がおかしなことになった						
10	5	2月28日	1427	264	5	52.8	↑	思うほど速く打てていなかった						
11	6						↑							
12	7						→							
13	8						→							
14	9						→							
15	10						→							



指定の値に等しい

次の値に等しいセルを書式設定:

↑

書式: 濃い赤の文字、明るい赤の背景

濃い赤の文字、明るい赤の背景

濃い黄色の文字、黄色の背景

濃い緑の文字、緑の背景

明るい赤の背景

赤の文字

品名	単位	数量	単価	金額
478				5分
42				入込
42.2				1行
44.4				アッ
52.8				第5

③同様に

→を「濃い黄色の文字、黄色の背景」

指定の値に等しい ? X

次の値に等しいセルを書式設定:

→ ↑ 書式: 濃い黄色の文字、黄色の背景 ▼

OK キャンセル

↓を「濃い赤の文字、明るい赤の背景」

指定の値に等しい ? X

次の値に等しいセルを書式設定:

↓ ↑ 書式: 濃い赤の文字、明るい赤の背景 ▼

OK キャンセル

【完成】

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L	M	N
1														
2		タイピング練習帳								番号	1100		名前	情報太郎
3														
4		回数	練習日	文字数	進んだ数	時間	速度	比較	メモ					
5		0		281										
6		1	1月24日	520	239	5	47.8		5分300文字を目標に頑張る					
7		2	1月31日	730	210	5	42	↓	入力モードが全角英数が出てきて時間をロスした					
8		3	2月14日	941	211	5	42.2	↑	1行目でEnterを押してしまった					
9		4	2月21日	1163	222	5	44.4	↑	アウトライン番号がおかしなことになった					
10		5	2月28日	1427	264	5	52.8	↑	思うほど速く打てていなかった					
11		6						↑						
12		7						→						
13		8						→						
14		9						→						
15		10						→						
16														